

## ①活動概要

ルートの情報発信(地元おすすめ情報など)を目的として、西神楽・美瑛・上富良野・富良野の全4箇所にてシーニック情報拠点を開設。各地では、大雪・富良野ルート内のパンフレット等の配布のほか、地元の農産物のPRなどそれぞれ特徴的なサービスやビジネスを展開。

## ②活動の体制

- ・西神楽 直売カフェMuu (ムー) (管理: 西神楽夢民村)
- ・北西の丘 菊地晴夫写真ギャラリー (管理: NPO法人循環型社会立案林<sup>®</sup>-センター)
- ・上富良野 かみふらの見晴台情報ステーション (管理: かみふらの十勝岳観光協会)

## ③苦労した点や工夫した点

- ・苦労した点→地域団体が管理しているために、自分たちの活動地域以外の情報を把握し、情報提供することに苦労した。また、継続的な運営や独自性のあるサービスを展開するための費用捻出についても苦労した。
- ・工夫した点→ルート運営行政連絡会議に協力頂くことで、広域の様々なパンフレットやリーフレットを集めて、情報拠点に設置することができた。また、情報拠点の継続的な運営に向けて、西神楽では農産物を活用したコミュニティビジネスも展開している。

## ④活動の効果

西神楽の情報拠点では、地元農産物(夢民村)の直売を行っており、平成22年度は約1000万以上の売り上げを上げることが出来、地域貢献活動として高齢者向けのサービスも展開予定。また、地域情報を地域で活動しているスタッフ自ら、正確に発信することが出来た。

## ⑤今後の活動

統一的な情報提供ルールの検討や、それぞれの地域特徴を活用した独自性のある、情報発信などを行うとともに、情報拠点スタッフのネットワークを構築し、最新の情報を共有できるような仕組みづくりを行う。



様式2 (★指定・候補ルート共通)

ベストシーニックバイウエイズ・プロジェクト2010

ルート名	大雪・富良野ルート	
活動の名称	地域の情報発信・PR「情報拠点」	
活動期間	平成19年から本格展開	
評価の視点 ※相当すると思 われるものに○ (複数選択可)	指 定	①活動の持続性、②活動の地域への浸透・波及、 ③ルート運営の基盤強化、④ブランド形成・活用、 ⑤人材育成の充実、 ⑥その他シーニックバイウエイ北海道の推進への寄与)
	候 補	①活動目的・内容の分かりやすさ、②ルートとしての目標の共有、 ③幅広い参加、連携への可能性(地域住民、各種団体、民間、行政等) ④シーニックバイウエイ北海道の活動として今後の展開可能性(地域資源 の発掘・活用、人材の発掘・育成、活動の継続等)
1. アピールポイント		
<p>大雪・富良野ルートでは、地元おすすめ情報などルートの情報発信を目的として、西神楽・美瑛・上富良野・富良野の全4箇所シーニック情報拠点を開設している。</p> <p>【経緯】 平成16年 ふらの広場(シーニック情報拠点 ルート内第1号) 平成18年 かみふらの見晴台情報ステーション(公園整備後) 菊地晴夫写真ギャラリー(リニューアルオープン) 平成22年 直売カフェ「Mu u(ムー)」(旧西神楽ジャングリラパーク)本格オープン</p> <p>上富良野町では国道の駐車帯整備と連携し、町が公園整備を行い公園内に情報拠点を開設。整備後、情報拠点の管理・運営は地元活動団体が担っており、ウィンターサーカスなどのシーニック活動を公園を活用し、展開している。</p> <p>平成19年に西神楽にコンビニ空き店舗を活用し開設した「ジャングリラパーク」は、平成22年には直売カフェMu u(ムー)と名称変更し、地元の農業団体「西神楽夢民村」の直売所・カフェを併設した情報拠点として本格開設。平成22年度は約1000万以上の売り上げを上げ、コミュニティビジネスとして自立してきている。今後は、「シーニックマーケット(地域特産物の直売所)」の展開などの他、地域高齢者の生活を支えるサービスを展開予定。課題としては、「情報拠点スタッフ同士の情報共有や情報発信ルール化、情報の質の確保があげられる。</p>		
2. 創意工夫、苦労した点		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体としての共通認識、共通情報発信のほかに、各情報拠点が自立するために、それぞれが独自性をもって、活動を展開。</li> <li>・情報拠点自体の認知度を向上させるために、ウィンターサーカス会場と連携するなど、地域活動と連携し、PRを実施。</li> <li>・西神楽の情報拠点においては、地域の農産物が楽しめる情報拠点づくりを行い、「シーニックマーケット」として、地域産業と情報拠点を結んだコミュニティビジネスとしても展開。また、地域高齢者の生活を支援するサービスも展開予定。</li> </ul>		
3. 前回からの改善、向上させた点 ※(受賞実績のある活動のみ対象)		